

“把NP—V”構文について

東洋大学非常勤講師 小路口ゆみ

1. はじめに

2

- ▶ “把”構文は中国語の一つの文型である。下記の“把”構文をみてみましょう。
 - (1) 傅家杰把台灯弯得更低些，又用一张报纸挡上，才继续工作。（《中》）
 - (2) 幼年父亲出走，母亲在困苦中把她抚养成人。（《中》）
 - (3) 当他听说家里有人得了急病，需要立刻送医院时，二话没说，就把手一挥，招呼傅家杰上车。（《中》）

2、先行研究

動詞の前“一V”の“一”について、

- ① 趙元任（1979）では動詞の前の“一”は時間副詞と主張している。
- ② 劉月華（2002）では動詞前の“一”は“描写性状語”と述べている。

2、先行研究

③殷志平（1999）は、動詞前の“一”は古代漢語に動詞前に数字を置いて、動量を表し、基本義は一回動作をするあるいは短い時間動作をする。派生義は早い、突然と程度など意味を表していると述べている。

④崔希亮（1995）は、“把NP—V”構文は動詞前の“一”により即時態を表し、その“一”は動作や変化の突然性と即時性を表すと述べている。

2、先行研究

先行研究のまとめ：

①数詞、回数を表す。動量、即時性

②副詞、時間副詞、状況語、即時性、突然性

2、本研究の仮説

6

動詞の前の“一”について、

《现代汉语词典》第7版⑦⑧（P1532）⑦“用在动词或动量词前面，表示先做某个动作（下文说明动作的结果）例，“他在旁边一站，再也不说什么了。”；⑧与“就”配合，表示两个动作紧接着发生。“一说就明白。”

2、本研究の仮説

7

“把NP—V”構文における“一”について、言語資料《家》、《人到中年》及び北京語言大学のBCCデータベースの実例を用いて、考察分析する。

- ➡ ①その中“一”は回数、瞬間性を表すものの、「まず」と「先」も表すことができる。（して、）
- ➡ （4）a. 焦成思把茶杯往桌上一放，掏出烟盒，想起大夫刚才的话，又装了进去，叹了口气说道：
 - ➡ * b. 焦成思把茶杯往桌上放一下，掏出烟盒
 - ➡ * c. 焦成思把茶杯往桌上放一次，掏出烟盒
- ➡ 例（4）a.“焦成思把茶杯往桌上一放，掏出烟盒，”の“一放”はその動作“放”の後に、“掏出烟盒”の動作の順番を表し、「まずテーブルの上に置いて、それからタバコを取り出す」という意味である。しかし、b“焦成思把茶杯往桌上放一下，掏出烟盒”は“放一下”動量を表し、「ちょっと」の意味になるが、例（4）c“焦成思把茶杯往桌上放一次，掏出烟盒”の“放一次”は一回置いてという意味で、どちらも取り換えることができない。

2、本研究の仮説

8

- ➡ ①、その中“一”は回数、瞬間性を表すものの、「まず」と「先」も表すことができる。
- ➡ (5) 瑞珏看见一桌人的目光都集中在她的脸上，不觉微微红了脸，把盆子向觉慧面前一推说：《家》
- ➡ (6) “我来，我来！”司马把盆往门边一放，立即从曾惠心手上拿过小脸盆。《人到老年》
- ➡ 後続する文との順番を表す接続副詞

2、本研究の仮説

9

②動作の結果は後続する文にある。その動作は結果とつなぐため、接続的機能を果たす。（～した結果）

- ➡ (7) 老爸的车陷进泥里打滑, 开了半个小时还出不来、我自告奋勇把油门一踩, 轻轻松松开上坡。呀、这是神马?
- ➡ (8) 坐在城市的最中央, 只要把窗帘一拉开, 就能看到全城夜景。
- ➡ 例(7)の“一踩”はこの“一”は動作“踩”をすると、“轻轻松松开上坡”という結果になった。
- ➡ 後続する文にある結果とつなぐため、接続副詞である。

2、本研究の仮説

10

- ➡ ③ある状態になってからほかの動作などをする。（～しながら、～する。）
- ➡ （9）她把小嘴一噘，埋下头去，默默地用手捏了捏她的微微有点酸痛的小脚，母亲的话陡然涌上心头。《家》
- ➡ （10）忽然眼里淌下泪来，她也不去揩它们，却把心一横，十分坚决地答道。《家》
- ➡ “把NP—V”は状態を表し、後続する文とつなぐ接続副詞

2、本研究の仮説

11

- ➔ ④目的を表す後続する文とつなぐ(～したのは～ためである)
- ➔ (11) 可是，当他听说家里有人得了急病，需要立刻送医院时，二话没说，就把手一挥，招呼傅家杰上车。[人到中年]
- ➔ 目的を表す後続する文とつなぐ接続副詞

2、本研究の仮説

12

- ➡ “把NP—V”の中の“—”は接続副詞である。
- ➡ その“—”意味は、即時性、突発性の意味を表すが、
- ➡ “把NP—V”は後続する文と順番を表し、後続する文はその結果、目的を表す。“把NP—V”は状態を表し、後続する文はその状態で動作することを表す

3. “把NP—V”構文と“—V”構文の容認度

13

“把NP—V”構文と“—V”構文との容認度

- (12) 他便把身子一侧，让出了一条路，鸣凤马上跑出去了。（3）
- (12) ’ 他便一侧身子，让出了一条路，鸣凤马上跑出去了。
- (13) 谁知道她把头一掉，一句话也不说就走进去了，也不再回头看我一眼。
- (13) ’ 谁知道她一掉头，一句话也不说就走进去了，也不再回头看我一眼。

▶ 例（12）の“他便把身子一侧”を“他便一侧身子”に言い換えても（12）’も成り立つ。例（13）も同じである。例12の“侧身子”も例13“掉头”も体の動き、用いられる動詞は自動詞である。その動作をした後、その状態になるため、両文型とも使える。これは呉春仙（2001）が主張している“把”の賓語は多く体の部分であり、Vはこの部分に相応する動作である。

3. “把NP—V”構文と“一V”構文の容認度

14

しかし、下記の“把NP—V”構文を見てみましょう。

(14) 琴把头微微一摇，略带感伤地说：《家》

(15) “这就怪了，你凭什么得出这样的结论？”司马把背朝后一靠，仿佛受了莫大的冤枉而又无法替自己辩解似的。《人到老年》

(16) 走着，走着。她的头一倾斜，立刻就碰到小石匠结实的肩膀，她又把身子往后一仰，一只粗壮的胳膊便把她揽住了。《透明的红萝卜》

➡ 例(14)の“琴把头微微一摇”の部分が、“琴微微一摇头”と“琴一微微摇头”とも不自然であるが、例(15)の司马“把背朝后一靠”の部分も、“一朝后靠背”と“朝后一靠背”とも不自然文である。例(16)も同じである。“往后一仰身子”と“一往后仰身子”も不自然である。同じ体の動きであるが、例(12)、(13)は動詞の前に“一”しかないか、例(14)、(15)、(16)は動詞の前に“一”のほかに状況語も存在していて、この場合は“把”構文を用いることができるが。“一V構文”が用いることができない。

おわりに

- ▶ “把NP—V”構文に「結果」を示されないが、後続する文と“—V”は緊密につながっており、その中“—”は“只要”のような接続詞にも相当する接続的機能を果たすようになってきている。これは“—”の文法化（機能語化、虚化）が進んだ結果であると考えられる。また、“把NP—V”構文の“—V”は音韻との関係があるかどうかにも調べてみたい。例“老虎”。

言語資料

- ▶ 《家》 《人到老年》 《人到中年》 《透明的红萝卜》
- ▶ 北京語言大学のBCCデータベース

参考文献

- 陈 光2003. <准形态词“一”和现代汉语的瞬间体> 《语言教学与研究》第5期, p17-24
- 陈前瑞 王继红 2006 <动词前“一”的体貌地位以其语法化> 《世界汉语教学》第3期, p24-35
- 崔希亮1995. <“把”字句的若干句法语义问题> 《世界汉语教学》第3期,p12-21
- 范 晓2001. <动词的配价与汉语的把字句> 《中国语文》第4期, p309-319, 383-384
- 刘守军2010. <“一X就Y”格式分析> 《淮海工学院学报》第10期, p105-108
- 刘月华等2007. 《实用现代汉语语法（增订本）》, p176-208 商务印书馆
- 吴春仙2001. <“一·V”构成的不完全句> 《世界汉语教学》第3期, p46-52
- 徐 峰2014 <“把NP—V”的句法、语义和语用功能> 《汉语学习》第4期, p46-54
- 殷志平1999. <动词前成分“一”的探讨> 《中国语文》第2期, p116-121
- 赵元任1979. 《汉语口语语法》, p174 商务印书馆

■ ご清聴ありがとうございました